



標準施工要領書

フローバーデッキ

フローバーデッキ 標準施工要領書

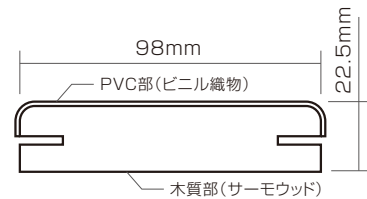
正しく施工すれば末永く快適にご利用頂けます。

部材リスト

●デッキ材料

フローバーデッキはサーモウッド(高熱乾燥処理木材)をビニル織物シートで表面被膜した屋外用デッキです。

- ・材質 右図の通り
- ・規格 22.5×98×2000mm
- ・カラー 4色(#4006/#4007/#4008/#4010)
- ・梱包 1.568 m² / 箱(8枚 / 箱)

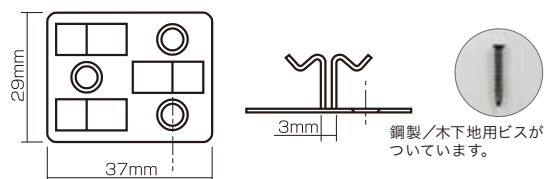


●専用クリップ(専用ビス込)

本製品は長手方向に切られているサイドスリットに専用金物を使用して固定します。

使用するビスは下地材料によって異なります。下地材料に合わせて鋼製用、又は木製用のビスを使用します。

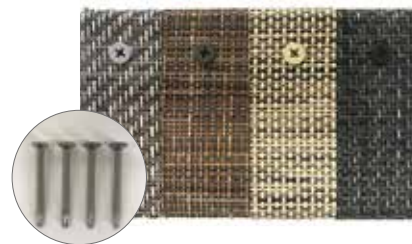
- ・材質 SUS製
- ・規格 37×29mm
- ・カラー ブラック
- ・梱包 100個 / 袋



●専用サラドリルビス

端部は専用ビスを使用し、脳天から根太にビス止めします。

- ・材質 SUS製
- ・規格 5×45mm
- ・カラー 4色(#4006/#4007/#4008/#4010)
- ・梱包 50本 / 袋



※下地材料

本製品に対する専用の下地部材はご用意しておりません。鋼製(亜鉛メッキ鋼板)・木製などで根太・大引・束などの下地材料を準備してください。尚、下地は十分な強度・耐久性を確保してください。

特に木製下地材料をご使用になる場合は、セランガンバツやレッドシダーなど屋外利用に適する耐候性に優れた木材をご使用ください。

施工方法

●デッキ材の保管

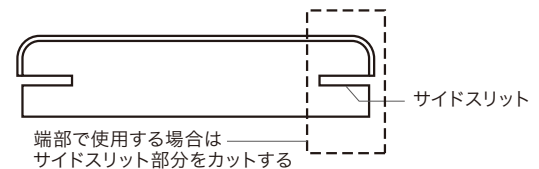
- ・デッキ材を保管する際は立てかけずに平置きしてください。
- ・雨や直射日光、暖房器具の近くなどに注意し、高温多湿になる場所は避けて保管してください。

●下地の準備

- ・鋼製(亜鉛メッキ鋼板)、又は十分な耐久性を有する木製の下地材料を使用し、使用目的に合わせて十分な強度と耐久性を有する下地を準備してください。
- 東や大引のピッチは使用する材料によって変わりますが、根太ピッチは必ず 303mm 以内とします。

●デッキ材のカット

- ・デッキ材は鋸でカットしてください。Rカットも可能です。
- ・本製品の長さは 2000mm(指定特注品を除く)ですが、寸法公差がありますので、根太ピッチに合わせてデッキ材の両端部を直角に端切りしてください。
- ・長手方向をデッキ端部に使用する場合は必ずサイドスリット部分をカットしてください。
- サイドスリット部分はそのまま使用すると衝撃により割れる可能性があります。

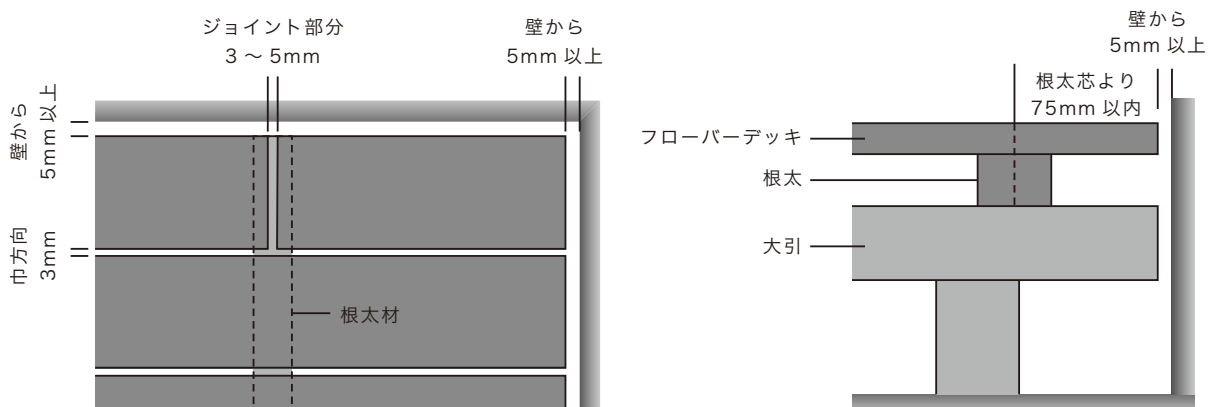


●デッキ材の固定

- ・専用金物を使用し、根太に固定してください。
- 端部は専用サラドリルビスを使用し脳天から根太にビス止めしてください。
- ・長手ジョイント部には 3～5mm のクリアランスを取ってください。
- ・周囲の構造体からデッキ材の端部まで最低 5mm のクリアランスを取ってください。

施工上の注意点

- ・フローパーデッキはビニル織物シートで被膜されていますので、市販塗料の使用はできません。
- ・デッキのはね出し(片持ち)は根太芯から 75mm 以内としてください。
- ・専用金物はデッキ間目地が 3mm に設定されています。
- デッキの貼り作業時は 3mm 程度の当て物を使用し、3mm のクリアランスを確保しながら施工してください。
- ・歩行量の多さや重量物の設置が想定される場合は、用途に応じて下地に相応の補強を行ってください。



日常のお手入れ

- ・デッキ表面のゴミやホコリは、ほうきなどで掃除してください。
- ・汚れは、モップや柔らかいデッキブラシなどを使って水洗いした後、乾拭きしてください。
- ・水洗いで取れない汚れは、中性洗剤を使って洗浄し、洗剤がデッキ表面に残らないようによく水で洗い流してから乾拭きしてください。
- ・頑固なシミや黒ズミは、塩素系漂白剤を使用し取り除いてください。漂白剤を使用する場合は、事前にデッキ表面の汚れ・ゴミ・ホコリを取り除いた後、汚れを落としたい箇所を水で濡らし、漂白剤を使用し5～10分程度放置してください。汚れが落ちたことを確認した後、水を使用し雑巾などで漂白剤が残らないよう十分に洗浄し、最後に乾拭きしてください。

注)漂白剤によるメンテナンスは本製品の色合いを損ねる場合がありますので、目立たない部位やカットサンプルを使用して事前にテストしてから漂白洗浄してください。

使用上の注意点

- ・本製品は可燃性です。デッキの上で火気を使用しないでください。
- ・夏場に直射日光が当たるとデッキ表面が高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・デッキの上に重量物を置く場合は、荷重が分散するように敷板などをご使用ください。
最大許容荷重は下地ピッチなどによって異なります。詳細は営業担当者までお問い合わせください。
- ・デッキ表面に強い衝撃を与えると破損・変形する場合がありますのでご注意ください。
- ・シンナー、ガソリン、有機溶剤などは変形・変色の原因になる場合がありますので使用できません。
また付着した場合はすぐに拭き取るようにしてください。
- ・デッキブラシを使用する場合は強くこすらないようにしてください。
また金属ブラシなど硬いブラシは使用できません。
- ・軒下などに設置した場合、雨水で濡れたデッキ表面にシミができる場合があります。
性能上は問題ありませんが美観上気になる場合は、中性洗剤を使用して洗浄してください。

